

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	補完的な道路の整備		事業番号、事業名	86 県単道路改築		補助・単独別		単独						建設部 道路建設課				
	番号	市町村名		事業概要	全体事業費	翌年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段：部 下段：政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	採択	備考
		(ふりがな) 箇所名					必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熱度	評点	ランク					
1	岡谷市	(主)下諏訪辰野線 川岸	道路拡幅工 L=75m W=6.0(8.0)m	2000万円	200万円 2000万円	H24	A	B	A	A	B	85	A	観光路線であると共に、バス路線、地域生活道路となっており、また、第一次緊急輸送路であることから事業を実施したい。	緊急性が高く、必要性も認められる。			
2	長野市	(主)戸隠篠ノ井線 布施五明	道路改良工 L=200m W=5.5(10.5)m	1億1000万円	100万円 1000万円	H25	A	B	A	B	A	84	A	現道は幅員狭小のため乗用車同士のすれ違いが困難な状況である。地域からの要望もあるため、早期に生活道路としての安全確保を図るため、H24年度から事業化をしたい。	必要性が認められる。			
3	長野市	(主)戸隠篠ノ井線 瀬原田	道路改良工 L=170m W=5.5(10.5)m	9000万円	400万円 4000万円	H26	A	B	A	B	A	84	A	現道は幅員狭小のため乗用車同士のすれ違いが困難な状況である。地域からの要望もあるため、早期に生活道路としての安全確保を図るため、H24年度から事業化をしたい。	必要性が認められる。			
4	麻績村	(主)丸子信州新線 菅ノ沢	道路築造工 L=151m W=5.5(7.0)m	3000万円	150万円 1500万円	H26	B	B	A	A	A	82	A	ボトルネック箇所を解消し、安全確保を図るため、H24年度から事業を実施したい。	緊急性が高い。			
5	須坂市	(一)相之島高山線 日滝	道路拡幅工 L=700m W=6.0(9.75)m	3億円	80万円 800万円	H28	B	B	A	A	A	80	A	生活道路としての安全確保を図るとともに、広域幹線機能の強化や、観光地へのアクセス機能の向上による地域の活性化に寄与する事業であるため、H24年度から事業化したい。	緊急性が高い。			
6	長野市	(国)406号 新倉	道路改良工 L=640m W=6.0(9.75)m	4億8000万円	1275万円 1500万円	H28	A	B	A	A	A	79	A	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であるため、平成24年度から事業化をしたい。	必要性、緊急性が認められる。			
7	千曲市	(一)内川姨捨停車 場線 一本松踏切	道路拡幅工 L=150m W=5.5(7.0)m	1億円	50万円 500万円	H28	A	C	A	A	B	78	A	ボトルネック箇所の解消し、駅や高速道路から観光地へのアクセス機能向上のため、H24年度から事業を実施したい。	必要性、緊急性が認められる。			
8	長野市	(一)栃原北郷信濃 線 志垣	道路改良工 L=700m W=4.0(6.0)m	1億2000万円	240万円 2400万円	H28	B	B	A	A	A	77	A	生活道路としての安全確保を図る。地域からの要望もあるため、H24から事業を実施したい。	緊急性が認められる。			

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	補完的な道路の整備	事業番号、事業名	86 県単道路改築			補助・単独別		単独						建設部 道路建設課				
			事業概要	全体事業費	翌年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段：部 下段：政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	採択	備考	
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名					必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク					
9	長野市	ながのとよのせん (一)長野豊野線 かにさむ 蟹沢	道路拡幅工 L = 150m W = 6.0(14.0)m	3000万円	120万円 1200万円	H25	A	B	A	B	B	77	A	新幹線に関連する事業であり、新幹線の進捗にあわせて進める必要があるため、平成24年度から事業化をしたい。	必要性が認められる。			
10	伊那市	さわんどたかとおせん (一)沢渡高遠線 かいぬま 貝沼	道路拡幅工 L = 250m W = 6.0(9.75)m	2億5000万円	50万円 500万円	H28	A	C	B	A	A	75	A	上伊那広域連合による可燃ゴミ中間処理施設の稼働が平成29年度に予定され、交通量の増加が見込まれていることから、現道の交通安全対策として事業着手したい。	必要性、緊急性が認められる。			
11	諏訪市	あかやちのせん (主)岡谷茅野線 こなみ あかま 湖南大熊	道路拡幅工 L=400m W=6.0(11.0)m	2億円	100万円 1000万円	H30	A	B	B	B	A	74	B	諏訪地域における国道20号と並ぶ東西方向への幹線道路であり、第二次緊急輸送路であることから事業を実施したい。	必要性が認められる。			
12	大鹿村	あかいだけこうえんせん (一)赤石岳公園線 さかた じょう 沢戸～上蔵	道路拡幅工 L=400m W=5.5(7.0)m	7000万円	100万円 1000万円	H27	B	B	A	B	B	74	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、住民の生活環境の向上に寄与する事業であるため、H24年度から事業化をしたい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
13	箕輪町	いなたつのていしやじょう (主)伊那辰野停車 せん 場線 はんのき 判の木	道路拡幅工 L = 285m W = 6.0(10.0)m	1億円	50万円 500万円	H27	A	B	A	B	A	72	B	第二次緊急輸送路であるが、交通事故も発生しており、早期の安全対策が必要なため、H24年度から事業を実施したい。	必要性が認められる。			
14	茅野市	(国)299号 いなが なたしな 糸萱～蓼科	道路拡幅工 L=100m W=5.5(8.5)m	3000万円	1700万円 2000万円	H25	B	B	A	A	B	72	B	観光路線であり、地域の要望も強く、また、交通事故も多いことから事業を実施したい。	緊急性が認められる。			
15	須坂市	あいのしまたかやません (一)相之島高山線 むしきり 虫送	道路拡幅工 L=300m W=6.0(9.75)m	9500万円	50万円 500万円	H27	B	C	A	A	A	71	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、H24年度から事業化をしたい。	緊急性が認められる。			
16	箕輪町	いなたつのていしやじょう (主)伊那辰野停車 せん 場線 みなみおごうち 南小河内	道路拡幅工 L = 100m W = 5.5(7.0)m	4000万円	400万円 4000万円	H24	B	B	A	B	B	71	B	近隣に小学校があったり、H25春には保育園開園予定があり、歩行者の安全確保と交通の円滑化を図るため、H24年度から事業を実施したい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	補完的な道路の整備		事業番号、事業名	86 県単道路改築			補助・単独別		単独					建設部 道路建設課						
	番号	市町村名		事業概要	全体事業費	翌年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段：部 下段：政策評価課)						部意見	政策評価課意見		現地 調査	採択	備考	
		(ふりがな) 箇所名					必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熱度	評点	ランク							
17	茅野市	ちのていしゃじょうやしがみ (一)茅野停車場八 ねこうえんせん 子ヶ峰公園線 たてしな 蓼科	道路拡幅工 L=360m W=5.5(7.0)m	8000万円	350万円 3500万円	H26	B	B	A	A	C	71	B	観光路線であり、地域の要望も強く、また、バス路線ともなっていることから事業を実施したい。	緊急性が認められる。					
18	豊丘村	ながさわむらせん (一)長沢田村線 よきとぎ	道路拡幅工 L=600m W=4.0(5.0)m	7000万円	200万円 2000万円	H26	B	C	A	A	A	70	B	通学路や生活道路としての安全確保を図るために、H24年度から事業を実施したい。	緊急性が認められる。					
19	高山村	すざかなかのせん (主)須坂中野線 あらいはら 荒井原	道路拡幅工 L=160m W=5.5(9.0)m	8500万円	240万円 2400万円	H27	B	C	A	A	B	70	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域の活性化に寄与する事業であるため、H24年度から事業を実施したい。	緊急性が認められる。					
20	小諸市	さくこもろせん (主)佐久小諸線 いちまち 市町	道路拡幅工 L=90m W=6.0(11.5)m	3億円	250万円 2500万円	H28	A	B	A	B	B	69	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、小諸ICと小諸市街地へのアクセス機能の向上による観光の活性化に寄与する事業であったため、H24年度から事業化をしたい。	必要性が認められる。					
21	長野市	ながのしなのせん (主)長野信濃線 ふらぶか 福岡	道路改良工 L=350m W=5.5(7.0)m	8000万円	50万円 500万円	H26	B	C	A	B	A	69	B	現道は幅員狭小、線形不良のため乗用車同士のすれ違いが困難な状況である。地域からの要望もあるため、早期に生活道路としての安全確保を図る。H24から事業化したい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。					
22	上田市	やざわさだせん (一)矢沢真田線 かみはら 上原～中原	道路拡幅改良工 L=600m W=4.0(7.5)m	2億円	50万円 500万円	H28	B	B	A	B	B	69	B	通学路および生活道路としての安全確保を図るため、また、地元からの要望も強いH24年度から事業化したい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。					
23	松本市	はたまたおつまとよしな (一)波田北大妻豊 せん 科線 しましま 島々～三溝新田	道路築造工 L=4500m W=6.5(16.0)m	9億円	200万円 2000万円	H28	B	C	B	A	A	68	B	国道158号の交通安全・騒音・振動等の沿線環境対策ともなるため、地元合意を得て事業を実施する	緊急性が認められる。					
24	喬木村	おおしまあじません (一)大島阿島線 とよづめ 豊話～中平	道路拡幅 L=700m W=4.0(5.0)m	2億3500万円	200万円 2000万円	H30	B	B	B	B	A	68	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であったため、H24年度から事業化をしたい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。					

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	補完的な道路の整備	事業番号、事業名	86 県単道路改築				補助・単独別		単独					建設部 道路建設課				
			事業概要	全体事業費	翌年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段：部 下段：政策評価課)							部意見	政策評価課意見	現地 調査	採択	備考
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名					必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク					
25	玉滝村	(一)王滝加子母付 知線 小学校下	道路拡幅工 L=370m W=4.0(6.0)m	2億円	100万円	H27	B	B	A	B	A	68	B	生活道路であるが、幅員狭小で線形が悪く見通しが悪く安全な通行に支障をきたしている。地域の生活道路としての安全確保を図る事業であり、地元要望も強いH24年度から事業化したい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
					1000万円													
26	南相木村	(一)栗尾見上線 栗生川	道路拡幅工 L=120m W=5.5(7.0)m	8500万円	250万円	H27	B	B	A	B	B	67	B	交通の円滑化及び地域防災の強化に寄与する事業であり、H24年度より事業化をしたい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
					2500万円													
27	長野市	(主)信濃信州新線 旭町	道路拡幅工 L=220m W=4.0(6.0)m	1億2000万円	290万円	H28	B	B	A	B	A	67	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、住民の生活環境の向上に寄与する事業であるため、H24年度から事業化をしたい。	拡幅改良の必要性は認められる。			
					2900万円													
28	上田市	(主)小諸上田線 町吉田～中吉田	道路築造工 L=1,200m W=6.0(10.0)m	4億5000万円	100万円	H28	B	C	A	B	A	67	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、地域経済の活性化に寄与する事業であるため、H24年度から事業化をしたい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
					1000万円													
29	麻績村	(国)403号 市野坂	道路拡幅工 L=170m W=6.0(7.5)	3000万円	50万円	H26	B	B	A	C	A	66	B	北信地域と中信地域をつなぐ連絡道路であり、幅員狭小で交通に支障があるため、H24年度から事業を実施したい。	道路拡幅の必要性は認められる。			
					500万円													
30	諏訪市	(一)諏訪箕輪線 有賀峠～後山	道路築造工 L=2,485m W=5.5(7.0)m	4億円	600万円	H33	B	B	B	B	A	66	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、バス路線、通勤・通学路線となっているため、事業を実施したい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
					6000万円													
31	飯田市	(一)米川駄科停車 場線 田力	道路拡幅工 L=340m W=5.5(7.0)m	6000万円	100万円	H27	B	B	A	B	A	66	B	集落から市街地につながる生活道路であり、通学路としても、早期の安全確保が必要のため、H24年度から実施したい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
					1000万円													
32	千曲市	(一)森篠ノ井線 雨宮	道路改築工 L=280m W=5.5(9.5)m	2億8000万円	40万円	H30	B	C	B	A	A	65	B	地区を通過する生活道路であり、通学路としても、早期の安全確保が必要のため、H24年度から実施したい。	緊急性が認められる。			
					400万円													

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	補完的な道路の整備		事業番号、事業名	86 県単道路改築		補助・単独別		単独						建設部 道路建設課				
	番号	市町村名		事業概要	全体事業費	翌年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段：部 下段：政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	採択	備考
		(ふりがな) 箇所名					必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク					
33	飯田市	(主)下条米川飯田線 よこね田んぼ	道路拡幅工 L = 200m W = 5.25 (6.5) m	3000万円	100万円 1000万円	H26	C	B	A	B	A	65	B	集落を結ぶ基幹道路であり、バスの交通もあることから、早期の安全確保が必要なため、H24年度から実施したい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
34	根羽村	(主)設楽根羽線 楡原	道路拡幅工 L = 230m W = 5.5 (7.0) m	5000万円	50万円 500万円	H27	C	B	A	B	A	65	B	集落を結ぶ主要道路であり、大型車の通行も多いことから、早期の安全確保が必要なため、H24年度から実施したい。	拡幅改良の必要性は認められる。			
35	上田市	(国)143号 吉田	道路拡幅工 L = 200m W = 6.5 (12.0) m	2億円	595万円 700万円	H28	A	C	B	B	A	64	B	交差点付近での事故発生が想定されるため、市道改良に併せ交差点改良と前後の拡幅改良が必要である。	必要性が認められる。			
36	長野市	(一)小川長野線 湯山～中尾	道路改良工 L=1,000m w=4.0 (6.0) m	3億5000万円	200万円 2000万円	H33	B	A	B	B	A	64	B	生活道路としての安全確保を図る。地域からの要望も強い。ため、平成24年度より着手したい。	拡幅改良の必要性は認められる。			
37	伊那市	(一)芝平高遠線 筒張沢	待避所設置2箇所 L = 110m W = 4.0 (5.5) m	4000万円	30万円 300万円	H27	B	B	B	B	A	64	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、平成24年度から事業化をしたい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
38	伊那市	(一)芝平高遠線 みよし三義	待避所設置20箇所 L = 500m W = 4.0 (5.0) m	5000万円	100万円 1000万円	H28	A	C	C	B	A	63	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、平成24年度から事業化をしたい。	必要性は認められる。			
39	松川町	(主)松川大鹿線 峠しもくり	道路拡幅工 L = 500m W = 5.5 (7.0) m	1億5000万円	200万円 2000万円	H28	C	A	A	B	A	62	B	集落から市街地につながる生活道路であり、大型車の通行も多いことから、早期の安全確保が必要なため、H24年度から実施したい。	重要性は認められる。			
40	生坂村	(一)宇留賀池田線 栗本	待避所設置 3箇所 L=300m W = 5.5 (7.0) m	3000万円	50万円 500万円	H26	C	B	A	B	A	62	B	地域間を結ぶ道路としての安全確保を図るため、ローカルルール適用により平成24年度から事業を実施したい。	拡幅改良の必要性は認められる。			

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	補完的な道路の整備		事業番号、事業名	86 県単道路改築		補助・単独別		単独						建設部 道路建設課						
	番号	市町村名		(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	翌年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段：部 下段：政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	採択	備考	
								必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク						
41	小諸市	(主)佐久小諸線 もりやま 森山	道路拡幅工 L=130m W=6.0(9.75)m	2000万円	200万円 2000万円	H24	B	C	B	B	B	60	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、小諸市と佐久市へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、H24年度から事業化をしたい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。					
42	佐久穂町	(国)299号 むぎ(むとが)げ 麦草峠	道路拡幅工 L=400m W=6.0(7.5)m	4000万円	425万円 500万円	H27	C	B	A	B	B	60	B	幅員狭隘な区域の解消により、観光地のイメージアップによる地域産業の活性化に寄与する事業であるため、平成24年度から事業化をしたい。	カーブ部の拡幅改良の必要性は認められる。					
43	上田市	(一)上田塩川線 いくた 生田	道路拡幅改良工 L = 530m W = 6.0 (10.0) m	2億円	160万円 1600万円	H27	B	B	A	B	B	61	B	生活道路としての安全確保および大屋駅周辺の渋滞対策へ寄与する事業であるため、平成24年度から事業化したい。	ボトルネック箇所解消の必要性が認められる。					
44	東御市	(一)立科小諸線 みまき はらなんぶ 御牧原南部	道路縦断線形改良工 L = 280m W = 5.5 (7.0) m	8000万円	150万円 1500万円	H26	C	B	A	B	A	60	B	生活道路としての安全確保を図るため、平成24年度から事業化をしたい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。					
45	宮田村	(一)栗林宮田停車場 うせん 乗線 かわらまぢがし 河原町東	道路拡幅工 L = 370m W = 5.5 (9.25) m	1億7000万円	円 円		B	B	B	B	B	57	B	評価レベルが低いため、事業化を見送りたい。	計画熟度がやや低い。					
46	長野市	(一)栃原北郷信濃 ん 線 えいほう 栄峰	道路改良工 L= 100m W=4.0(6.0)m	500万円	円 円		C	A	A	C	A	57	B	評価レベルが低いため、事業化を見送りたい。	必要性がやや低い。					
47	軽井沢町	(一)豊昇茂沢中軽 いざわ(いし)じょうせん 井沢停車場線 ほっち 発地	道路拡幅工 L=200m W=5.5(7.0)m	1700万円	円 円		B	C	B	C	A	50	B	評価レベルが低いため、事業化を見送りたい。	重要性がやや低い。					
48	駒ヶ根市	(主)駒ヶ根長谷線 なかざわ(とが)げ 中沢峠	待避所設置5箇所 L = 500m W = 4.0 (5.5) m	1億円	円 円		B	C	B	C	B	43	C	評価レベルが低いため、事業化を見送りたい。	重要性がやや低い。					
合 計		48箇所		71億7200万円	1億395万円 6億8700万円		A : 配点の75%以上 B : 50%以上75%未満 C : 50%未満													